

山口耕司 議員

市民サービスの向上について

(一) 住民票、印鑑証明の自動交付機設置について

山口 生駒市では、全国のセブンイレブンの多機能端末で、住民基本台帳カードを使って住民票の写し・印鑑登録証明書が取得できる。隣の橋本市や橿原市では、自動交付機を市役所等に設置し、時間外や休日にも取得できる。本市でもこの自動交付機の設置を求める。

すこやか市民部長 本市は、コンピュータシステムの更新やマイナンバー制度が導入される時期などを注視し、設置についてはもう少し検討をさせていただきたい。

(二) 期日前投票の宣誓書について

山口 橿原市は、投票所入場整理券の裏面に期日前投票宣誓書を印刷し各戸に配布した。事前に記入し投票所での手間を省くことで、投票率アップを図る。有権者は住所記入の必要がなくなり、職員の事務軽減と投票所の混雑解消も図る。実施している自治体も多く、本市においても実施の提案をする。

市長公室長 期日前投票の利用者は徐々に増加傾向にある。期日前

投票を行うには、所定の宣誓書を提出しなければならないが、期日前投票所において記入いただいている。

今後、更なる投票の機会と期日前投票に係る利便性の向上と事務の効率化を目的として、入場整理券の裏面を利用した期日前投票宣誓書の印刷を検討してまいりたい。

(三) 住宅改修の受領委任払い制度の導入について

山口 介護保険での住宅改修費、手すりや段差解消等、費用の支給は利用者がいったん全額負担し、その後申請をして保険給付分の9割（支給限度基準額20万円の範囲内）を受け取る償還払いが原則だが、一定の要件を満たせば、利用者が自己負担分を事業者に支払えば、残額は自治体から事業者に支払う「受領委任払い」を導入している自治体も多く、本市も導入し利用者の負担軽減すべきである。

あんしん福祉部長 利用者に住宅改修支給申請書と必要書類などを添付し現地確認等を行い、工事実施施工完了後に領収書などを提出し確認の上、支払いをしている。介護保険法では、「償還払い」を原則としているが、今後、導入を総合的に検討したい。

益田吉博 議員

新庁舎整備事業について

益田 新年度予算案の新庁舎整備事業支援業務委託料の内容について伺う。

市長公室長 50年先を展望し、より専門的な見地から建設候補地の選定、適正規模等の業務を委託するものである。

新指定管理者制度に関する基本方針の改正事項について

益田 昨年12月の指定管理者制度に関する決議以降に見直した基本方針の内容について伺う。

市長公室長 指定管理料の精算、同種である施設の取扱い、新規団体の加算制度等の見直しを図った。

危機管理監の設置について

益田 機構改革による危機管理監の設置について伺う。

市長 現在の危機管理課と今後災害対応の強化のためにも4月からそういう組織づくりの方向で進んでいる。

重要伝統的建造物群保存地区の無電柱化について

益田 無電柱化に向けての進捗と

今後の方法について伺う。

都市整備部長 具体的な検討組織の立ち上げが必要で、ワークシopp等の体制づくりを行い、検討協議してまいりたい。

中央体育館の建て替えについて

益田 中央体育館建て替えの経緯経過について伺う。

市長 平成27年度に和歌山県で開催される高校総体を契機とした県南部振興策によるもので、上野公園の場所建て替えたという気持ちを持っている。

水道事業について

益田 水道の水利権と岡の中継施設築造工事について伺う。

水道局長 現在のところ一の木ダムの水の転用は難しい。また中継施設は新年度から2か年で築造する計画である。

結婚相談所の開設について

益田 環境的に配慮した場所に結婚相談所を開設することについて伺う。

あんしん福祉部長 なら出会いセンターの活用を更に啓発し、市独自の取り組みも前向きに検討してまいりたい。